

令和8年第6回 幸手市教育委員会定例会会議録						
招 集 期 日		令和8年6月16日（火）午前9時30分				
開 会 場 所		幸手市役所第二庁舎 2階 第2会議室				
開会の日時・宣告者		令和8年6月16日（火）午前9時30分			山 西 実	
閉会の日時・宣告者		令和8年6月16日（火）午前11時40分			山 西 実	
出席 状 況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出席	教育委員	藤 沼 寛 次	出席
	職務代理者	会 田 研 司	出席	教育委員	古 沢 万 友 実	出席
	教育委員	高 島 勝 也	出席	教育委員	林 晴 実	出席
傍聴人：0人				書 記：朝見 佳晃・坂本 康太		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	仙 田 茂 雄				
	教育総務課長	大 竹 孝 典				
	学校教育課長	中 沢 朋 宏				
	社会教育課長	内 藤 雅 士				

会 議 事 件 名	顛	末
開 会 午前 9 時 30 分 日程第 1 前回会議録の承認 日程第 2 協議事項 今後の教育について ～関東甲信越静市町 村教育委員会連合会 総会及び研修会（新潟 大会）から～	教育長 開会を宣する。 教育長 令和 8 年第 5 回教育委員会定例会の会議録の内容につ いて質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。 藤沼委員 資料により説明する。 《質疑》 高島委員 教育の目的とは、教育基本法では「人格の完成を目指 し、平和で民主的な社会の形成者として必要な資質を備 えた、心身ともに健康な国民を育成すること」と示されて おり、これが学習指導要領の基本となると考える。学習指 導要領は時代によりニーズが異なるが、これからは先が 見えない難しい時代である。こんな時代であるからこそ、 教育をどのようにするかについては、教育基本法におけ る教育の目的に行き着くのではないかと考える。そのた めにも、子供と接しているのは教職員であるからこそ、教 職員が学習指導要領をどのように読み解き、児童生徒を 教育していくか、授業をしていくかが重要である。そんな 教職員を育てる研修が、学習指導要領の趣旨を活かして いく最も重要なポイントだと考える。 古沢委員 実践を取り入れられた学習指導要領となっていることを 実感した。先が見通しにくい時代の中、自分で考えた り、判断したりしながら、多様な人と関わりながら社会に 参加していく力がより大切になると感じた。企業のニー ズは変わっていくが、学び続ける力、自分で考えて行動す る力、困難から立ち直る力というのは、どの時代でも共通 した大事な力である。子供たちがどんな大人になるかを	

想像して、長い目でみて、教育を考えることが大切であると感じた。そのために、失敗から学ぶということが大事だと考える。失敗を叱るのではなく、学びの一つとしてとらえることが、挑戦したい気持ちにつながり、これからA I時代になるにつれて、子供たちが試行錯誤していく中で学び続けるために重要である。子供たちが失敗しても、安心して経験することができる環境を大人が作っていけるとよいと考える。機会と環境を保障するという意味で「誰一人取り残さない」ことになるのではないかと。子供たちの自発的な「知りたい。勉強したい。」という意欲は何にも勝るすごい力である。その気持ちを引き出すのが大人の大事な役目だと考える。また、デジタル化が進む中での学びの在り方について考えさせられた。C B Tの実施はこれから広がると思うが、タブレットを使用したテストが、1日に3コマあるのは小学生には負担となるのではないかと。子供たちは発達段階の途中であることから、子供たちへの影響を丁寧に見ていく必要があると感じた。

学校教育課長

C B Tは、これから進めていくことになるが、確かに子供への影響というものは、あるかを感じている。丁寧に見ていかないといけない視点であると考えている。

藤沼委員

デジタル機器の目への影響は、とても大きい。子供たちの体調管理を考えていかなければならない。

林委員

2・6・2の法則を踏まえた施策をどのように決めていくかについては、公立教育は国力の保持のため、国力発展のためには、私立、民間のエリート教育が必要であり、磨いていく必要があると伺い、改めて考えさせられた。また、日本は地理的にも国際感覚を育てにくい環境にある。大事なものは語学力ではなく、全く異なるバックグラウンドを持つ人々との交渉力であると考え。サッカー場で観客が清掃して帰ることは、日本では美德とされているが、世界ではそれが清掃業務を請け負う人の仕事を奪うことになるとの考え方もある。いろんな視点を持つことが、必要なのではないかと考える。

高島委員

多様性を理解するのは難しい。地頭が重要で、物事を論

	理的に考え、本質を見抜く力が重要である。地頭を磨いていかななくてはならない。 会田職務代理者 2・6・2の法則という考え方はあるが、教職員の中ではそういった考え方はあまりないのではないか。エリートとは、知・徳・体を得た人間であると考え。公立も私立も目的は同じであってほしいと考える。困っている人を助ける、助けてくれた人に感謝する、自分の子供にもそういった人間となって欲しいと願う親、こういった社会を作っていくことは、公立教育であろうと私立教育であろうと同じ目標なのではないかと考える。 高島委員 知・徳・体の徳がなくなっているのではないか。みんな安心して幸せに暮らす社会にするためには、何ができるかということを経験できる人間を育てることだと考えるが、時代の方向性に流されているように感じる。みんなが幸せになる社会を作る人間でいられるような、心を大切にする世の中になって欲しいと考える。 会田職務代理者 新しいことが必ずしも良いとは限らない。良いことや悪いことがわからないような教育をしていたとしたら、また、国がそういった教育を進めていたとしたら、それは改悪である。必ずしも昔の方針や教育が悪くて、これからの施策や改革がすべて良いというスタンスで物事を見ない方が良く考える。
日程第3 専決報告第17号 会計年度任用職員の 任免	教育総務課長 資料により説明する。 《質疑》 質疑なし 《承認》 全員異議なく承認。
専決報告第18号 会計年度任用職員の 任免	学校教育課長 資料により説明する。 《質疑》 藤沼委員 アフタースクールの講師は、昨年と比べ人数が減った

日程第 4 行政報告 1 教育長報告 2 事務局からの 主要な報告	のか。 学校教育課長 今回、雇用期間を 6 月 1 日から 12 月 31 日までと、予算の関係から期間を短く縮小したことに伴い、任用する講師の人数も減らしている。 藤沼委員 人数が減ったことで、子供たちへのサービスに影響はないのか。 学校教育課長 勤務は週 2 日を基本としながら、学校の人数によっては週 4 日で対応しており、昨年と同様に進めている。 《承認》 全員異議なく承認。 教育長 1 各種教育長会議 2 講演等 教育部長 令和 8 年第 2 回幸手市議会定例会一般質問（教委担当部分）の要旨 教育総務課長 1 学校再編について 2 学校給食について 学校教育課長 1 校長候補者選考及び教頭候補者選考に係る受験予定者数（昨年度比） 2 6 月下旬から 7 月中旬の主な行事予定 社会教育課長 1 第 1 回幸手市社会教育委員会議 2 第 34 回幸手市さくらマラソン大会実行委員会 3 第 33 回幸手市ランチタイムコンサート 4 第 2 回幸手市青少年育成推進員協議会会議 5 非行防止啓発街頭キャンペーン及び非行防止パトロール（幸手市青少年育成推進員） 6 埼葛人権教育推進協議会総会
---	---

	社会教育課長（公民館） 1 利用状況 2 事業報告 3 今後の事業予定 社会教育課長（郷土資料館） 1 事業報告 社会教育課長（図書館） 1 事業報告 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書（上位 5 冊） 5 電子：閲覧の多いコンテンツ（上位 5 コンテンツ） 社会教育課長（幸手市民文化体育館） 1 利用状況 2 自主事業 3 今後の自主事業 社会教育課長（幸手総合公園） 1 利用状況 2 自主事業 社会教育課長（B&G 海洋センター） 1 利用状況 2 自主事業 3 今後の自主事業 社会教育課長（神扇グラウンド） 1 利用状況 社会教育課長（武道館） 1 利用状況 2 自主事業 3 今後の自主事業 《質疑》 林委員 幸手市郷土資料館で開催された「ポニーふれあい体験」イベントにて配布されたトレーディングカードの作成や、地域に伝わる妖怪「ネロハー」を題材とした絵本の制作など、秘書課が進めるシティープロモーションの取組に感謝する。今後は積極的な展開を期待したい。 社会教育課長 今後も秘書課と協力して、幸手市を P R していきたい
--	--

他 特 に 重 要 と 認 め る 事 項	な し
	上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。 令和8年7月21日 教 育 長 山 西 実 署名 署 名 委 員 高 島 勝 也